

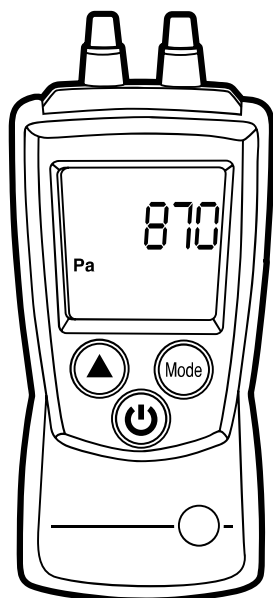
二つの場所の圧力差を計測・表示する機器です。

差圧計(マノメータ) [さあつけい]

ポケットタイプ

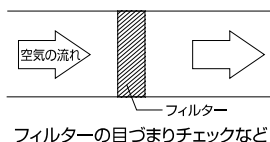
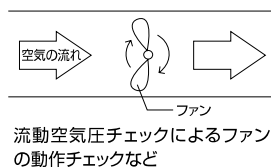
特長

- ・2つの場所の圧力の差を表示します。
- ・ヒーターやバーナーの調整ガス流圧や煙道ドラフト圧の計測に使います。



使い方

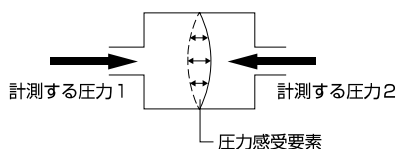
差圧計に接続した2本のチューブのうち、1本を測定する作業現場内に、もう1本を作業現場外に設置して気圧を比較します。(圧力の差が表示されます。)



空気は高圧から低圧に流れます。
差圧計を使うと規定の圧力差から変化がでると異常として検知します。

差圧計測の原理

シリコン等を材料とした薄膜に埋めこまれたピエゾ抵抗素子の抵抗変化を利用して圧力を計測するもので、圧力がかかると薄膜がたわみ、それによっておこるピエゾ抵抗素子の抵抗変化を電圧信号として取り出します。



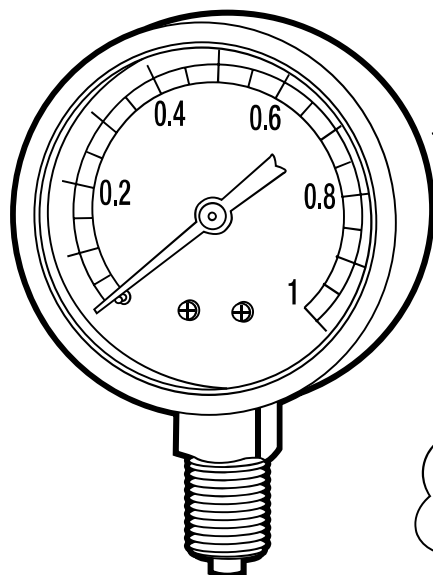
差圧(ΔP)
2つの圧力の差を差圧といいます。
差圧(Δp)=圧力1(P1)-圧力2(P2)

ココミテ
COCO MITE

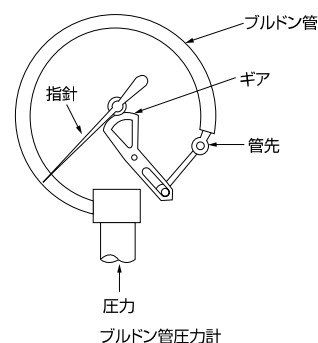
- 計測範囲(hPa)と精度を確認してください。
- 機械の大きさ(mm)を確認してください。

配管システム全体の異常監視に使用します。

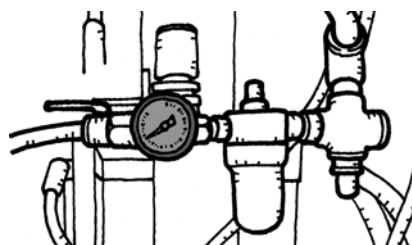
一般圧力計 [いっばんあつりょくけい]



●ブルドン管(右図)の圧力
による変型量を機械的に
拡大して、直接ゲージ圧
を測定する計器です。
圧力計の設定場所、流
体の種類によって、多く
の種類があります。



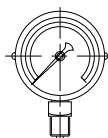
油圧や空圧配管の
途中に取り付けます。



形状の種類

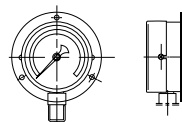
A 型

製作可能面径
φ40 φ50 φ60
φ75 φ100
φ150 φ200



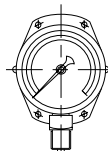
B 型

製作可能面径
φ60 φ75 φ100
φ150 φ200



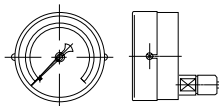
C 型

製作可能面径
φ60 φ75
φ100



D 型

製作可能面径
φ60 φ75
φ100 φ150



取り付けねじの種類と外形寸法の関係

圧力計の大きさ 製作できるねじ寸法

φ40	R1/8
φ50	R1/8、1/4、R1/4
φ60	R1/8、1/4、R1/4、3/8、R3/8(φ60の3/8ねじは立形のみ製作)
φ75	1/4、R1/4、3/8、R3/8
φ100	3/8、R3/8、1/2、R1/2
φ150	3/8、R3/8、1/2、R1/2
φ200	3/8、R3/8、1/2、R1/2

ねじ寸法	R1/8 (イチブ) 9.728mm	1/4 (ニブ) 13.157mm
	3/8 (サンブ) 16.662mm	1/2 (ヨンブ) 20.955mm
	3/4 (ロクブ) 26.441mm	1" (インチ) 33.249mm

【注意事項】 ねじには R ねじ(PT ねじ)と G ねじ(PF ねじ)があります。1/8 ねじは R ねじ(PT ねじ)しかありませんが、1/4 以上のねじは両方製作できますので必ず確認してください。

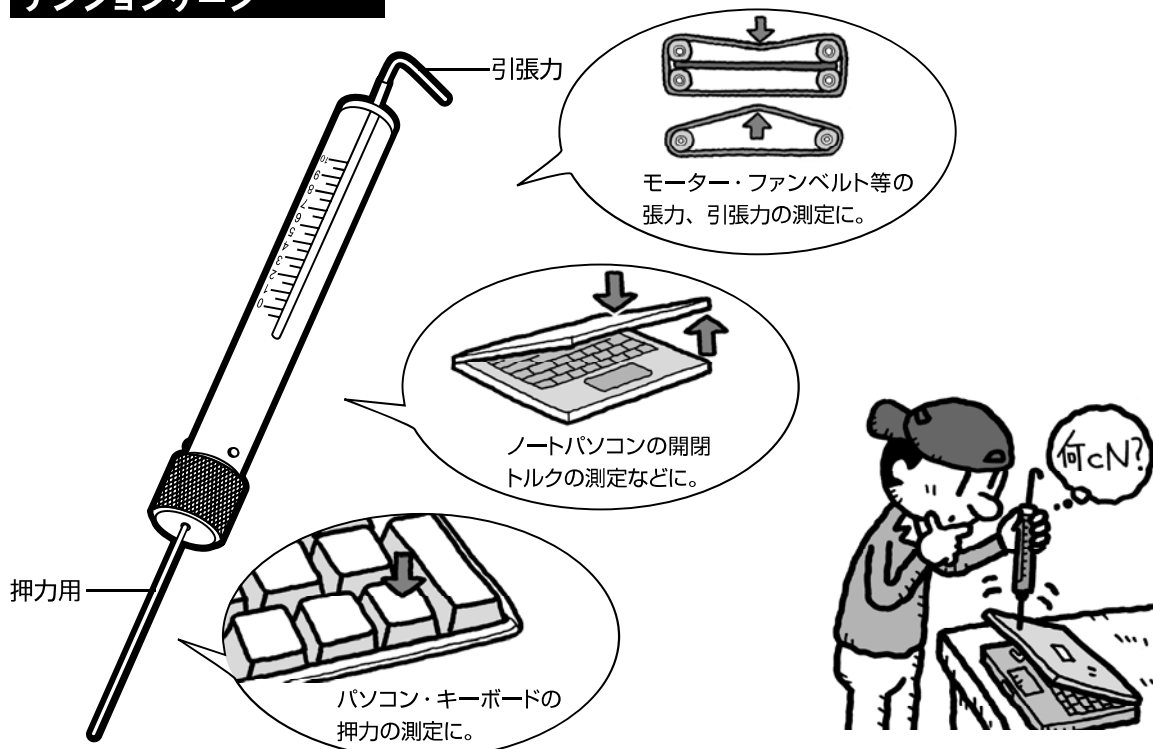
ココミテ
COCO MITE

- 形状を確認してください。
A 型、B 型、C 型、D 型等があります。
- 取り付けねじを確認してください。
1/8、1/4、3/8 や G(平行ねじ)、R(テーパねじ)等があります。
- 圧力計の外径寸法(φ40 ~ φ200)を確認してください。
- 圧力範囲(MPa(メガパスカル)、kPa(キロパスカル))を確認してください。
- 一般仕様又は、耐震、耐熱、蒸気用等の仕様にするのかを確認してください。
- 圧力計の材質の変更や追加仕様が必要かを確認するために、使用場所や流体を確認してください。
- その他、検査成績書の要・不要や、お客様の要望があるかを確認してください。

テンションゲージ

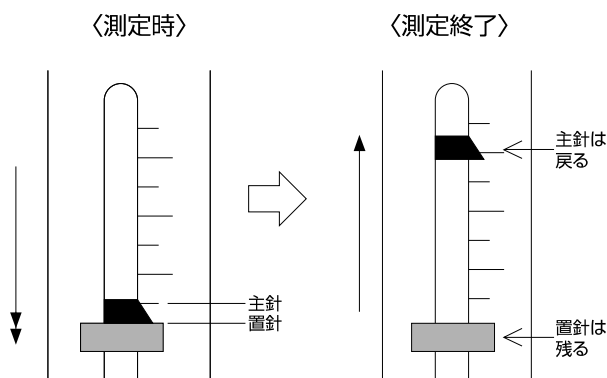
ばねの弾性を利用して、押力、引張力、弾力などの測定をします。

テンションゲージ



置針式とは

押力・引張力を測定した時、置針も主針と共に動き、最大値のところで置針のみが残ります。



ココミテ COCO MITE

- 測定範囲を確認してください。
- 目量(ひと目盛りの最小値)(cN)を確認してください。

$$1\text{N} = 102\text{g f}$$

$$1\text{cN} = 1.02\text{g f}$$

※ cN = センチニュートン

水平状態での測定は、それぞれの寸法表により水平時誤差値を確認して、実測値に加算してください。0点調整式など、つまみであらかじめ調整して直読みできるタイプ等もありますので、使用場所や物を考えて選んでください。